

機械科 [Machine Class]

機械科の紹介

本校は、昭和14年に創立された伝統ある工業高校です。創立80周年を迎え、「夢実現！」をスローガンに掲げています。機械科では、図面上やディスプレイ上にある仮想形状のものを、生徒一人ひとりが工作機械や機械器具及び装置を操作し、寸法どおりの形あるものにつくり上げていく「ものづくり」について日々学習しています。落ち着いた雰囲気の中、多くの資格取得にも挑戦することができ、それぞれの卒業後の進路目標の実現に向かって頑張れる学科であり、生き生きとした学校生活を送っています。

機械科の特色

鑄造は、金属材料を所要の形状に造形することが可能なことから、古くから用いられてきた工作方法であり、ものづくりの基本と言えます。機械科では、全国に数校しか設備がないキューボラによる熔解実習を行っています。キューボラから出銲される熔けた鉄の温度は約1500℃です。通常の授業では体験できない作業を通して安全作業の大切さを習得しています。この熔解実習で製作した鑄物製品を工作機械で切削加工し、歯車や軸受けなどの部品に仕上げ、各部品同士を組み立てて手巻きウインチを完成させています。製品が完成した時の喜びや達成感、ものづくりに対する興味や意欲を高めると共に、技術や知識も向上していきます。このような大掛かりで本格的なものづくりの実習を実践することにより、社会に貢献できる工業技術人としての新しい素質を発見し磨いていくことができます。



【キューボラによる熔解実習】

【キューボラからの出銲】

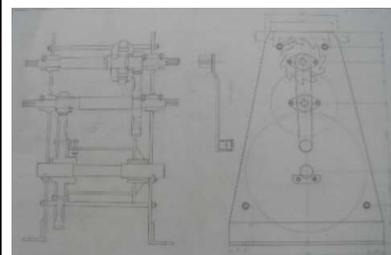
【大取鍋からの湯の受け取り】



【鑄物製品】



【鑄造マイスターによる講義】



【手巻きウインチ製図】



【手巻きウインチ完成品】

機械科の資格取得及び検定

ガス溶接技能講習 危険物取扱者乙1～6 機械製図検定
 技能士(普通旋盤 機械検査 テクニカルイラスト フライス盤)
 二級ボイラー技士 第二種電気工事士 パソコン利用技術検定

機械科の主な工作機械や装置及び加工方法



【旋盤:円筒面切削】



【鍛造】



【ホブ盤:歯車】



【フライス盤:平面切削】



【溶接】



【手仕上げ:やすりがけ】



【ボール盤:穴あけ】



【組立:ナット、ねじ】

機械科3年生の製作品



【ハートライトフェスタ鳥栖出品】



【基里歩道橋名板】



【3Dプリンタ:表札】



【手巻きウインチカットモデル】



【大判将棋駒】



【ロケットストーブ】



【スクラムマシン】



【蒸気船:凌風丸模型】



【機関車模型】

機械科の進路状況

就職状況について、たくさんの企業から求人をいただき、各社に採用されています。進学状況について、工業大学や体育系大学、専門学校に進学しています。詳しくは、進路に関する資料またはパンフレット等をご覧ください。

体育祭の機械科応援団席風景



【機械科1組:チームカラー 青色】



【機械科2組:チームカラー 黄色】